

由利本荘市立東由利中学校



# だいやま 台山



学校HP

【学校教育目標】  
清らかにたくましく  
学校だより  
N036  
令和6年2月2日(木)

## 今年度最後の研究授業 市授業力向上訪問

12月9日  
(火)に由利本  
荘市教育委員  
会の指導主事

お二人をお迎えして、理科と英語の研究授業が行われました。これまで、よりよい力の育成を目指し、様々な先生方をお迎えしながら研究の方向や授業の実際について協議を行ってきました。今回の市授業力向上訪問が、今年度最後の研究授業でしたが、生徒の学習に向かう姿勢や意欲的な取組などを評価していただき、これまでの実践の成果を確認する機会ともなりました。



1年生の理科は、音の高さや大きさを変える条件を見いだす学習でした。ギターの弦の太さや長さ、張り具合を変えながら、実際に音を鳴らしてグループごとに検証していきます。

以前、音楽では箏の演奏に挑戦した1年生、あの時、奏でていたおしとやかな音色とは違って代わり、思い思いに弾いた音が、理科室に鳴り響きました。

結果はタブレットの表に入力して全体で共有し、音は弦の太さや長さ、張り方で高さが変わり、強く弾くことで大きな音が出ることを導き出しました。



3年生の英語は「……だったらいいのに」という仮定法を用いて自分の願いを伝えるというものでした。

\*\*先生とALTの先生とのデモンストレーションをもとに、「I wish I could……」などの表現法をつかみ、ティーチャーズクイズに答えることで、言い回しに慣れたり様々な願いを表せることに気付いたりしていました。

その後は、実際に「I wish」を使って、コンサートに行きたい、推しに会いたいなどそれぞれの願いを伝え合ったり、さらに理由を添えて話したりなど、終始活発にやりとりをしながら定着を図りました。



## 台山全校発表会

11日(水)の6校時の時間帯に、総合的な学習の時間の代表発表者が、全校生徒に向けて発表を行いました。

学年から2~3名の発表者が、それぞれの探究課題について調べたり、考察したりしたことを、プレゼンテーションソフトを用いながら紹介しました。東由利中学校では、育てたい能力の1つとして表現力をかかっています。発表では、原稿を読むのではなく自分の言葉で話したり、質問をして聴衆を巻き込んだりなど聞き手を意識した表現。プレゼンの画面の文字や色、写真や画面の切り替えなど視覚的に工夫した表現。発表内容で取り上げる言

葉のもつ力や詩的表現で感情にうったえる表現。また、進行役もそれぞれの学年で務め、発表後の感想は自主的に発言する人がいるなど、様々な表現の形が見られていました。

さて、発表後には、いつも学校の教育活動と地域との連携を推進してくださっている協働活動コーディネーターの小野\*\*さんにご講評をいただきました。それぞれの発表について、現状やいきさつ、新たな情報などを補足していただき、さらに学びを広げることができました。また、人口減少や過疎化など負の側面を理解した上で、発表であったような良いところをどんどん生かし、広げて、前向きに捉えていってほしいと述べ、そのために具体的に動いて挑戦してみることが必要であると、これからの地域を担う全校生徒に向けてお話くださいました。



## 第65回秋田県児童生徒美術展

第65回秋田県児童生徒美術展が下記のような日程で開催されます。これは、全県の児童生徒の創造性あふれる作品を展示し、広く県民に優れた取組を紹介するとともに、全県各地の作品鑑賞を通して、感性を高めるために毎年開かれています。

本校からは6点の作品が出品され、そのうち2点が入賞に選ばれ展示されます。おめでとうございます。開催は来年になってからですが、機会がありましたら足を運んでみてください。

### ○会場

秋田市文化創造館 〈あきた芸術劇場ミルハス向かい〉

### ○展示期間 令和7年1月8日(水)～11日(土)

8日(水) 15:30～17:00 (最終入場16:30)  
 9日(木) 9:20～17:00 (最終入場16:30)  
 10日(金) 9:20～17:00 (最終入場16:30)  
 11日(土) 9:20～14:30 (最終入場14:00)

- 【入賞】 立体 2年 畑山 \*\*  
 『初めての1回戦突破へ』  
 立体 3年 佐々木\*\*\*  
 『パブリックアート～清い水の流れ～』  
 【佳作】 平面 1年 大庭 \*\*  
 『自分だけの風景』  
 立体 1年 工藤 \*\*  
 『木を彫ることはまり、楽しさを知ることができたおやつプレート』  
 平面 2年 阿部 \*\*  
 『楽しい!の塊』  
 平面 3年 齊藤 \*\*  
 『私の理想』

【お詫び】台山N035内で、氏名に誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。大変失礼しました。 ㊦ 齊藤柑那 → ㊦ 齊藤柑奈

## 全校家庭学習チェック

いつもは学級担任や学年部でチェックをしている家庭学習ノートを、様々な先生方に見てもらおう取組がスタートしました。

毎日、1時間目開始前までに、玄関ホールに提出し、1週間ごとにチェックする先生が変わっていきます。

生徒にとっては、個に応じた助言や励ましをもらえるとともに、先生方にとっても、日頃どのような内容や方法で家庭学習を行っているかを把握する好機となること取組です。これから、3年生は受験に向けて、1、2年生は学年のまとめや中身のステップアップのために、自分の取組を見つめ直してみてください。

また、分からないことや具体的な取組方について、質問してみるのもいいかもしれません。

